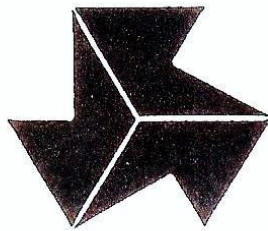


令和5年度

東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部

総 会 資 料

KRAFT
KUNST
KLARHEIT



力
技
明朗な精神

東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部

クラブ	高等学校 (部・個人)
個人	連盟所属 氏名

東京都高等学校体育大会における個人情報 及び肖像権に関わる取り扱いについて

東京都高等学校体育連盟

東京都高等学校体育連盟は、大会参加申込書を通じて取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。

2 競技結果（記録）等の取り扱い

- (1) 各種目専門部の報道・記録係を通じて公開されます。
- (2) 認められた報道機関により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、大会本部が作成する大会報告書（以下「報告書」という）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取り扱い

- (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
- (3) この他、東京都高等学校体育連盟の許可に基づき、記念写真等が販売されることがあります。

4 各種目専門部としての対応について

- (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 個人情報等の掲載または公開等に関する質問は、東京都高等学校体育連盟事務局または大会を開催する専門部までご連絡ください。

なぎなたの理念

なぎなたは、なぎなたの修錬により、
心身ともに調和のとれた人材を育成する。

指導方針

なぎなたの正しい指導により、技を錬り、
心を磨き、気力を高め、体力を養うとともに、
なぎなたの特性のなかに生きる日本のすぐれた
伝統を守り、規律に従い、礼譲を尊び、信義を
重んじ、毅然として広く平和な社会に役立つ人
を養う。

高体連の歌

作詞・増田 文雄
作曲・小松 清

一、あけゆく 大空

あかねの 朝の陽

仰ぐ心は さやかに晴れて

ともに肩組み 鍛えゆく

生命はつらつ 意気あがる

友よいざ つどいなん

高体連 高体連 われら若し

二、さみどり 萌えたつ

希望の この土

しかと踏みしめ 大気に伸ばす

この手この足 躍進の

ちから溢れて 血はおどる

友よいざ つどいなん

高体連 高体連 われら若し

三、世紀の ひかりは

野山に 波路に

うた声たかく こだまとひびき

たゆまぬ努力 技を練る

行手ほまれの花かおる

友よいざ つどいなん

高体連 高体連 われら若し

(昭和三十二年七月十五日制定)

令和5年度を迎えて

東京都高等学校体育連盟
なぎなた専門部部長 浅見 浩一郎

日頃より東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部の事業につきまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。令和4年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応とともに始まり、厳しい状況の中で本日まで進んでまいりました。日常生活とともに部活動においても多くの制約がある中で、なぎなた関係者の皆様におかれましては、大変なご苦労を経験され、ご負担も多かったことと存じます。その状況の中でも、日々前向きに取り組むとともに、当部の運営についても大変協力的に対応いただきましたことに、心から感謝しております。

令和4年度は、感染症対策の工夫にご協力いただきながら、多くの事業を実施することができました。今年度は、さらに充実を図る所存であり、明るい希望を持つことができることは嬉しい限りです。当部としては、令和5年度も引き続き「技術力の向上」と「競技人口の増加」を大きなテーマとして取り組むとともに、夢を持ち目標のために努力する生徒や指導者を支援するために、競技会、講習会、体罰根絶に向けた取組など、できることに全力で取り組み、運営に尽力いたしますので、今年度も当部の活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、コロナ禍のこの状況が落ち着き、すべての高校生が部活動や学校生活に存分に力を発揮して充実した高校生活を送れることを心から祈念するとともに、当部選手の皆さんの活躍と、東京のなぎなたの益々の発展を期待しています。

以下、昨年度大会戦績等を報告いたします。

◎第33回東京都高等学校なぎなた春季大会

兼令和4年度関東高等学校なぎなた競技大会東京都予選会

5月4日（水・祝）

東京都立調布北高等学校体育館

<団体試合>

優勝 都立南多摩中等教育学校
2位 都立城東高等学校
3位 文化学園大学杉並高等学校
3位 都立富士高等学校

<演技競技>

優勝 渡邊 澄 ・ 生田目 咲良 (都立南多摩)
2位 永田 真穂 ・ 山下 風羽 (都立南多摩)
3位 高木 優衣 ・ 上野 楓香 (文大杉並)
4位 中野 璃音 ・ 池野 礼夏 (都立富士)
5位 吉積 彩乃 ・ 刘 美彤 (都立城東)

<個人試合>

優勝 吉積 彩乃 (都立 城東)
2位 下田 一葉 (都立南多摩)
3位 河合 歩佳 (都立城東)
4位 浅利 遥香 (都立南多摩)
5位 山下 風羽 (都立南多摩)
6位 渡邊 澄 (都立南多摩)
7位 池野 礼夏 (都立富士)

◎令和4年度全国高等学校総合体育大会

なぎなた競技大会 東京都予選会
兼第61回全国高等学校なぎなた選手権大会
東京都予選会
6月19日(日) 東京武道館

<団体試合>

優勝 都立南多摩中等教育学校
2位 都立城東高等学校
3位 都立調布北高等学校
3位 文化学園大学杉並高等学校

<個人試合>

優勝 刘 美彤 (都立城東)
2位 池野 礼夏 (都立富士)
3位 宮本 蒼衣 (都立富士)
3位 河合 歩佳 (都立城東)

<演技競技>

優勝 安藤 貴久子・石出 羽惟 (文大杉並)
2位 吉積 彩乃・刘 美彤 (都立城東)
3位 渡邊 澄・生田目 咲良 (都立南多摩)
3位 高木 優衣・上野 楓香 (文大杉並)

◎令和4年度高体連優秀校・優秀選手

<優秀校> 都立南多摩中等教育学校

<優秀選手> 刘 美彤 (都立城東)
池野 礼夏 (都立富士)

◎第33回東京都高等学校なぎなた秋季大会
(新人戦)

兼第18回全国高等学校なぎなた選抜大会
東京都予選会
11月23日(水・祝) 東京武道館

<団体試合>

優勝 都立南多摩中等教育学校A
2位 都立南多摩中等教育学校B
3位 都立城東高等学校A
3位 都立城東高等学校B

<個人試合(女子)>

優勝 下田 一葉 (都立南多摩)
2位 山下 風羽 (都立南多摩)
3位 中根 柚和 (都立南多摩)

<個人試合(男子)>

優勝 高山 清玄 (暁星)
2位 五十嵐 莞太 (都立調布北)

<演技競技>

優勝 山下 風羽・下田 一葉 (都立南多摩)
2位 赤司 こはる・米山 莉央 (文大杉並)
3位 森田 桜子・明星 みどり (都立富士)
3位 奈良 柚花・片山 深桜 (都立城東)

令和5年度 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部 役員名簿

役職	氏名	勤務校	所在地	電話番号・FAX
部長	浅見 浩一郎	都立城東高校	〒136-0072 江東区大島 3-22-1	TEL 03-3637-3561 FAX 03-3682-2164
副部長	平池 徳見	都立芦花高校	〒157-0063 世田谷区粕谷 3-8-1	TE03-5315-3322 TEL03-3305-8180
副部長	上野 勝敏	都立調布北高校	〒182-0011 調布市深大寺北町 5-39-1	TEL 042-487-1860 FAX 042-483-7081
委員長 (事務局)	中島 博枝	愛国高校	〒133-8585 江戸川区西小岩 5-7-1	TEL 03-3658-4111 FAX 03-5668-1717
副委員長 (都な連理事)	真部 順子	都立調布北高校	〒182-0011 調布市深大寺北町 5-39-1	TEL 042-487-1860 FAX 042-483-7081
理事 (研究部)	佐藤 智尚	文化学園大学 杉並高校	〒166-0004 杉並区阿佐ヶ谷南 3-48-16	TEL 03-3392-6636 FAX 03-3391-8272
理事 (監査)	金野 絢子	都立芦花高校	〒157-0063 世田谷区粕谷 3-8-1	TEL 03-5315-3322 FAX 03-3305-8180
理事 (監査)	佐久間日奈子	都立清瀬高校	〒204-0022 清瀬市松山 3-1-56	TEL 042-492-3500 FAX 042-491-9491
理事 (会計)	内藤 萌子	都立あきる野 学園	〒197-0832 あきる野市上代継 123 番地 1	TEL 042-558-0222 FAX 042-558-0074
理事	中島 由香里	都立富士高校 附属中学校	〒164-0013 中野区弥生町 5-21-1	TEL 03-3382-0601 FAX 03-3382-8224
理事 (都な連評議員)	田村 哲彦	大妻中野高校	〒064-0002 中野区上高田 2-3-7	TEL 03-3389-7211 FAX 03-3386-6494
理事	益子 莉佳	都立井草高校	〒177-0044 練馬区上石神井 2-2-43	TEL 03-3920-0319 FAX 03-5991-0757
理事	今井 美里	都立片倉高校	〒192-0914 八王子市片倉町 1643	TEL 042-635-3621 FAX 042-635-0682
理事	佐久間 三春	都立神津高校	〒100-0601 神津島村 1620	TEL 04992-8-0706 FAX 04992-8-1352
理事 (関東ブロック 全国常任委員) ()	和田 うらら	都立城東高校	〒136-0072 江東区大島 3-22-1	TEL 03-3637-3561 FAX 03-3682-2164
理事	山口 沙織	安部学院 高等学校	〒114-0005 北区栄町 35-4	TEL 03-3913-2323 FAX 03-3913-2994

令和5年度 都高体連なぎなた専門部 総会

令和5年4月9日(日) 午後3時30分から 受付開始 総会 午後4時(予定)

東京武道館第二武道場

※総会に持参するもの…提出物

1. 提出物

- ① 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部加盟届け別紙1 P.11
- ② 登録会員名簿一覧 (B4サイズ)
- ③ 令和5年度なぎなた関係納付金(振込み控え持参) ※1
- ④ 第34回都高校春季大会・関東大会予選会申し込み用紙 P.19
- ⑤ 第34回都高校春季大会・関東大会予選会参加費(振込み控え持参)
- ⑥ 登録費、上記大会参加費の領収書・控え P.13~15・21
- ⑦ 昨年度(令和4年度)卒業生の進路調査用紙 P.39~40

2. なぎなた関係納付金内訳

令和5年4月7日(金)まで入金

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| a.全国高体連及び都高体連本部加盟費・領収書控 | 10,000円 |
| (都立高校については教育委員会より支給されるため、私立高校のみ支払う) | |
| b.東京都高体連なぎなた専門部登録料(個人) | 500円×人数 |
| c.第33回都高校春季大会・関東大会予選参加費 | (各学校、参加状況に合わせて) |
| D.東京都なぎなた連盟登録料(団体) | 3,000円 |
| E.東京都なぎなた連盟登録料(個人) | 500円×人数 |
| F.全日本なぎなた連盟分担金(有段者のみ) | 3,000円×人数 |
| G.東京都なぎなた連盟個人登録料(団体登録のない個人) | 6,000円 |

注1: 個人登録者(都立高校)・・・b.(c).(F).G 個人登録(私立高校)・・・a.b.(c).(F).G

団体登録校(都立高校)・・・b.(c).D.E.(F) 団体登録校(私立高校)・・・a.b.(c).D.E.(F).

注2: a.b.c…東京都高等学校体育連盟へ送金 D.E.F…は東京都なぎなた連盟へ送金

注3: 個人で東京都なぎなた連盟に加盟している人は、Eの個人登録料500円は不要

〈東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部〉

銀行 みずほ銀行 亀戸支店

口座 普通預金口座 1281079

名義 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部

〈東京都なぎなた連盟〉

振込先 ゆうちょ銀行

記号 10020

番号 76725651

3. 総会内容

- ・令和5年度東京都高体連なぎなた専門部 役員紹介
- ・令和5年度事業計画連絡
- ・令和4年度会計報告及び令和5年度予算案について
- ・加盟学校紹介、挨拶
- ・関東大会都予選会: 団体試合抽選会(団体試合出場校代表者による公開抽選)
- ・全国高校総体都予選会: 団体試合抽選会(団体試合出場校代表者による公開抽選)
- ・その他

4. 総会時配布物

- ・令和4年度 東京都高体連なぎなた部収支決算報告
- ・令和5年度 東京都高体連なぎなた部予算書
- ・令和5年度 総合開会式について
- ・その他

令和5年度 東京都高等学校体育連盟 なぎなた専門部事業計画

事業名	日時	場所	申込締切※
総会（東京都高校部登録）	4月9日（日）	東京武道館 第二武道場	
東京都高校体育連盟春季大会開会式	4月8日（土）	国立オリンピック 記念青少年総合 センター小ホール	
第34回東京都高等学校なぎなた春季大会 兼令和5年度関東高等学校なぎなた競技大会 東京都予選会	4月30日（日）	東京武道館 第二武道場	4月9日（日） 総会時
令和5年度関東高等学校なぎなた競技大会 兼第31回関東高等学校なぎなた選手権大会	6月3日（土） 4日（日）	秩父宮記念体育館	5月19日（金）
令和5年度 全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会 兼第62回全国高等学校なぎなた選手権大会 東京都予選会	6月11日（日）	東京武道館 第二武道場	5月12日（金）
令和5年度全国高校総体都役員・選手結団式	7月15日（土）	国立オリンピック 記念青少年総合 センター大ホール	
令和5年度全国高等学校総合体育大会 兼第62回全国高等学校なぎなた選手権大会	8月5日（土） 6日（日） 7日（月）	北海道千歳市 開基記念 総合武道館	6月30日（金）
第34回東京都高等学校なぎなた秋季大会（新人戦） 兼第19回全国高等学校なぎなた選抜大会都予選会	11月23日（木祝）	東京武道館 第二武道場	10月20日（金）
関東合同練習会 令和5年度全国高等学校なぎなた選抜大会 関東ブロック推薦予選会	2024年 1月6日（土） 1月7日（日）	大宮武道館	
令和5年度優秀校・優秀選手表彰式	2024年 2月17日（土）	国立オリンピック 記念青少年総合 センター大ホール	
第19回全国高等学校なぎなた選抜大会	2024年 3月23日（土） 24日（日）	兵庫県伊丹市 伊丹スポーツセンター	1月19日（金）

参加申込書を郵送する場合は、申込締切日必着で郵送すること。

※締め切りに遅れた場合は参加を認めない。

令和5年度
東京都高等学校体育連盟
なぎなた専門部規約

第1章 名称及び本部所在地

第1条 本専門部は東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部（略称都高体連なぎなた部）と称する。

第2条 本専門部の事務所は部長または副部長の在任校におく。

第2章 目 的

第3条 本専門部は東京都高体連の規約に基づき関係団体と連携し高等学校におけるなぎなたの健全な発展を図ることを目的とする。

第3章 事 業

第4条 本専門部は第3条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 高等学校におけるなぎなたに関する調査研究。
2. 高等学校なぎなた大会の開催ならびに指導。
3. 関係団体との連絡。
4. その他、本部会の目的達成に必要な事項。

第4章 組 織

第5条 本専門部は東京都高体連規約第6条によって組織する。

第6条 本専門部は都下各高等学校なぎなた部をもって組織する。

第5章 役 員

第7条 本専門部に次の役員をおく。

- | | |
|---------|------|
| 1. 部長 | 1名 |
| 2. 副部長 | 若干名 |
| 3. 常任理事 | 若干名 |
| 4. 理事 | 若干名 |
| 5. 委員 | 若干名 |
| 6. 監査 | 2名以上 |

第8条 必要のあるときに名誉役員、顧問、参与その他特別役員をおくことが出来る。

第9条 部長及び副部長は理事の推薦により、東京都高等学校体育連盟理事会の承認を得て、会長がこれを委託する。

部長は本専門部を代表し会務を統括する。副部長は部長を補佐し、部長事故ある時はその職務を代行する。

第10条 副部長は運営理事会において推挙し常任理事会の承認を経て部長がこれを委嘱する。

1. 副部長は部長を補佐し、部長事故ある時はその職務を代行する。
2. 常任理事は理事の中より選出する。
3. 理事及び監査は加盟校の当該部教員の中より選出する。
4. 委員は加盟校の代表1名がこれにあたる（顧問又は生徒）。

第11条 役員の任期は2ヶ年とする。但し、重任を妨げない。
補欠によって就任した役員の任期は前任期の残任期間とする。

第12条 本専門部に顧問を置くことができる。顧問は理事会において推薦し、部長がこれを委託する。顧問は重要事項に関し部長の諮問に応じる。

第6章 会 議

第13条 本専門部に次の会議をおく。（ ）内は構成員を示す。

1. 専門部総会（委員）
2. 運営理事会（副部長・総務部長）
3. 常任理事会（常任理事）
4. 理 事 会（理事）
5. 部 会（各担当部理事）

第14条 専門部総会は年1回部長が招集し次の事項について審議する。

1. 決算の承認および予算に関する事項
2. 事業に関する事項
3. 役員の承認
4. その他、重要な事項

第15条 運営理事会、常任理事会、理事会は部長が招集し委嘱された事項及び緊急な事項について審議処理する。

第16条 各支部・各部よりの審議事項は各担当副部長を通じて運営理事会に提出する。
運営理事会は案をつくり常任理事会で審議・決定する。

第7章 会 計

第17条 本専門部の経費は加盟費及び寄付金をもって当てる。

第18条 本専門部の予算、決算は専門部総会の議を経て東京都高体連理事会の承認を得るものとする。

第19条 本専門部の事業年度、会計年度は東京都高体連の規約に準ずる。

第8章 附 則

第20条 本規約の細則は別に定める。

第21条 本規約は理事会の決議により改正・変更することができる。

本規約は平成5年5月1日より施行する。

細 則

令和5年度の加盟費は男女各（10,000）円とする。

東京都高等学校体育連盟なごなた専門部表彰規定

平成5年5月1日より

1. 東京都高等学校体育連盟表彰

◎ 優秀校（団体・チーム）賞・・・団体か演技のチームのいずれか1校
 団体表彰の表彰状（大）1枚と個人表彰状（小）人数分授与
 その年度の東京都全国大会予選優勝校で全国大会または関東大会に於いて優秀な成績を納めた団体かチームとする。
 東京都高等学校なごなた専門部常任委員会において選考する。

◎ 優秀選手（個人）賞・・・1～2名
 優秀選手表彰状1枚と記念メダル1個授与
 その年度の東京都全国大会予選を優勝または善戦し、全国大会または関東大会に於いて優秀な成績を納めた選手とする。
 全国高校総体3位以内の入賞者は優秀選手として表彰することが出来る。（制限人数を超えても可）
 東京都高等学校なごなた専門部常任委員会において選考する。

東京都高等学校体育連盟表彰者

平成28年度

優 秀 校	東京都立城東高等学校	（団体の部）7名	
優 秀 選 手	金野 夏月	3年	都立城東高等学校
	田中 里彩	3年	都立城東高等学校
	佐藤 日菜	3年	都立城東高等学校

平成29年度

優 秀 校	東京都立城東高等学校	（団体の部）7名	
優 秀 選 手	須田 優花	1年	都立南多摩中等教育学校
	渡邊 華	3年	都立南多摩中等教育学校

平成30年度

優 秀 校	東京都立城東高等学校	（団体の部）7名	
優 秀 選 手	平田 優希奈	3年	都立城東高等学校
	須田 優花	2年	都立南多摩中等教育学校

令和元年度

優 秀 校	東京都立城東高等学校	（団体の部）7名	
優 秀 選 手	箕輪 憩	3年	都立城東高等学校
	小林 春菜	3年	都立城東高等学校

令和2年度

優 秀 校	東京都立南多摩中等教育学校	（団体の部）5名	
優 秀 選 手	鈴木 柚香	3年	都立南多摩中等教育学校
	國時 佐和子	3年	都立富士高等学校

令和3年度

優 秀 校	東京都立富士高等学校	（団体の部）7名	
優 秀 選 手	武田 夏葉	3年	都立南多摩中等教育学校
	大杉 真凜	3年	都立富士高等学校

令和4年度

優 秀 校	東京都立南多摩中等教育学校	（団体の部）5名	
優 秀 選 手	刈 美形	3年	都立城東高等学校
	池野 礼夏	3年	都立富士高等学校

歴代東京都高等学校なぎなた専門部主催大会優勝者・優勝校一覧

大会名		春季大会 関東大会予選会	春季大会 全国大会予選会	新人戦 全国選抜予選会
平成21年 第20回	団体 個人 演技	第17回関東高等学校選手権大会予選会 都立富士高校 中大杉並高校：西澤以久実 都立富士高校：加藤・芝崎	第48回全国高等学校選手権大会予選会 都立富士高校 中大杉並高校：西澤以久実 都立城東高校：岩崎・益子	第5回全国高等学校選抜大会予選会 都立富士高校 中大杉並高校：西澤以久実 演技開催無し
平成22年 第21回	団体 個人 演技	第18回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 中大杉並高校：西澤以久実 都立城東高校：関口・清水	第49回全国高等学校選手権大会予選会 文化女子大学附属杉並高校 中大杉並高校：西澤以久実 都立城東高校：関口・清水	第6回全国高等学校選抜大会予選会 文化女子大学附属杉並高校 都立芝商業高校：柁澤英由未 演技開催無し
平成23年 第22回	団体 個人 演技	第19回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立芝商業高校：柁澤英由未 都立城東高校：酒井・田北	第50回全国高等学校選手権大会予選会 都立富士高校 都立城東高校：田北果織 文大杉並高校：辻・中里	第7回全国高等学校選抜大会予選会 都立富士高校 都立芝商業高校：柁澤英由未 演技開催無し
平成24年 第23回	団体 個人 演技	第20回関東高等学校選手権大会予選会 都立富士高校 都立芝商業高校：柁澤英由未 都立城東高校：花岡・中藪	第51回全国高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立芝商業高校：柁澤英由未 文大杉並高校：辻・中里	第8回全国高等学校選抜大会予選会 都立城東高校 文大杉並高校：宇田川思 都立城東高校：西村・田中
平成25年 第24回	団体 個人 演技	第21回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：小林菜々美 都立城東高校：小林・梶野	第52回全国高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 文大杉並高校：宇田川 思 文大杉並高校：宇田川・北	第9回全国高等学校選抜大会予選会 文化学園大学杉並高校 都立富士高校：津吹さくら 文大杉並高校：大谷・北
平成26年 第25回	団体 個人 演技	第22回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：柴田 瑞 都立城東高校：東・佐藤	第53回全国高等学校選手権大会予選会 文化学園大学杉並高校 文大杉並高校：北 希織 文大杉並高校：大谷・北	第10回全国高等学校選抜大会予選会 都立城東高校 文大杉並高校北 希織 文大杉並高校：永尾・北
平成27年 第26回	団体 個人 演技	第23回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 文大杉並高校：北 希織 文大杉並高校：永尾・北	第54回全国高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 文大杉並高校：北 希織 都立城東高校：田中・金野	第11回全国高等学校選抜大会予選会 都立城東高校 A 都立城東高校：金野夏月 文大杉並高校：坂本・安藤
平成28年 第27回	団体 個人 演技	第24回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：金野 夏月 都立城東高校：金野・田中	第55回全国高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：金野 夏月 都立城東高校：金野・田中	第12回全国高等学校選抜大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：鈴木 遥 都立城東高校：平田・鈴木
平成29年 第28回	団体 個人 演技	第25回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：平田 優希奈 都立城東高校：平田・佐藤	第56回全国高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立南多摩高校：須田 優花 都立城東高校：平田・鈴木	第13回全国高等学校選抜大会予選会 都立南多摩中等教育学校 都立南多摩高校：須田 優花 都立城東高校：小林・平田
平成30年 第29回	団体 個人 演技	第26回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：平田 優希奈 文大杉並高校：押川・鈴木	第57回全国高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：平田 優希奈 文大杉並高校：押川・鈴木	第14回全国高等学校選抜大会予選会 都立城東高校 都立南多摩高校：須田 優花 都立南多摩高校：関口・須田
令和元年 第30回	団体 個人 演技	第27回関東高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立南多摩高校：須田 優花 都立城東高校：藤居・新谷	第58回全国高等学校選手権大会予選会 都立城東高校 都立城東高校：箕輪 憩 都立富士高校：藤原・甲斐	第15回全国高等学校選抜大会予選会 都立南多摩中等教育学校 都立南多摩高校：鈴木 柚香 都立南多摩高校：鈴木・樋口
令和2年 第31回	団体 個人 演技	第28回関東高等学校選手権大会予選会 中止	第59回全国高等学校選手権大会予選会 中止	第16回全国高等学校選抜大会予選会 都立南多摩中等教育学校 都立南多摩高校：樋口英有子 都立富士高校：大島・長谷川
令和3年 第32回	団体 個人 演技	第29回関東高等学校選手権大会予選会 都立南多摩中等教育学校 都立南多摩高校：樋口英有子 都立富士高校：藤原・大杉	第60回全国高等学校選手権大会予選会 都立富士高校 都立南多摩高校：武田 夏葉 都立富士高校：藤原・大杉	第17回全国高等学校選抜大会予選会 都立南多摩中等教育学校 都立城東高校：吉積 彩乃 都立南多摩高校：渡邊・生田目
令和4年 第33回	団体 個人 演技	第30回関東高等学校選手権大会予選会 都立南多摩中等教育学校 都立城東高校：吉積 彩乃 南多摩高校：渡邊・生田目	第61回全国高等学校選手権大会予選会 都立南多摩中等教育学校 都立城東高校：刘 美彤 文大杉並高校：安藤・石出	第18回全国高等学校選抜大会予選会 都立南多摩中等教育学校 都立南多摩高校：下田 一葉 都立南多摩高校：山下・下田

東京都高等学校総合体育大会開催基準要項

【参加資格】

- (1) 東京都高等学校体育連盟全日制課程に加盟している高等学校の生徒で、東京都高等学校体育連盟に加盟している高等学校の全日制課程、定時制・通信制課程及び中等教育学校後期課程に在籍している生徒で、あらかじめ健康診断を受け、当該学校長が競技の出場に支障のないことを確認し、出場を承認した者。
- (2) 年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。
但し、出場は同一競技 3回までとし、同一学年での出場は 1回限りとする。
- (3) 部員不足等に伴う複数校による合同チームの大会参加を認める(都内大会のみ)
- (4) (財)全国高等学校体育連盟の定める全国高校総体開催基準要項の参加資格に準ずる。(以下掲載)

全国高等学校総合体育大会開催基準要項

【大会参加資格】

(平成13年度より)

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により全国大会参加の資格を得たものに限る。
- (3) ア. 年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
イ. 特例として、この第3号アに定める年齢制限について、中国等帰国生徒については適用しない。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる。)
ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
ア. 上記の(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ. 上記(3)アのただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1. 学校教育法第82条の2、83条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
ア. 全国高等学校体育連盟の目的と永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
ウ. 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
エ. 各学校にあっては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
ア. 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

東京都高等学校体育連盟
会長 奥秋 將史 殿

東京都高等学校体育連盟加盟申請書

令和 5 年度
東京都高等学校体育連盟へ加盟を申請致します。

専門部名 なぎなた

学校名	
学校長名	公印
学校所在地	〒 電話 FAX
顧問名	印
代表者 (キャプテン・個人)	〒 電話 ※総会日現在 登録者総数女子 () 名 男子 () 名 代表者氏名 学年

加 盟 番 号 ()

加盟番号 ()

納付金 a

領収書

10,000円

上記の通り正に領収致しました。

但し、令和5年度全国高体連及び
都高体連本部加盟費として

令和5年 月 日

() 高等学校殿

東京都高体連なぎなた専門部
会計 内藤 萌子

加盟番号 ()

納付金 a

令和5年度全国高体連及び
都高体連本部加盟費

10,000円

学校名

高等学校

東京都高体連なぎなた専門部保管
(総会時までに入金)

加盟番号 ()

納付金 e

領収書

円

内訳 500円 × () 人分

上記の通り正に領収致しました。

但し、令和5年度都高体連なぎなた部
登録料(個人)として

令和5年 月 日

() 高等学校殿

東京都高体連なぎなた専門部
会計 内藤 萌子

加盟番号 ()

納付金 e

令和5年度高体連なぎなた部
登録料(個人)

500円 × () 人

円

学校名

高等学校

東京都高体連なぎなた専門部保管
(総会時までに入金)

【注意事項】

加盟番号は下記の番号を記入して下さい。

愛国高校	1番
文化学園杉並高校	2番
都立片倉高校	3番
都立調布北高校	4番
都立城東高校	5番
都立富士高校	6番
都立南多摩中等教育学校	7番

上記に無い学校は、総会の手続き順に今年度の登録番号とします。

*記入についてはボールペンを使用し、学校名、金額など漏れが無いように記入すること。

第 34 回東京都高等学校なぎなた春季大会 兼令和 5 年度関東高等学校なぎなた競技大会東京都予選会 大会要項

1. 主 管 東京都高等学校体育連盟 なぎなた専門部
2. 後 援 東京都高等学校体育連盟
東京都なぎなた連盟
3. 日 時 令和 5 年 4 月 3 0 日 (日) 開場 9:00・受付 9:00～9:20
・開会式 9:40～ (審判会議 9:25)
・閉会式 18:00～ (予定)
4. 会 場 東京武道館 第 2 武道場
東京都足立区綾瀬 3-20-1 TEL03(5697)2111 FAX03(5697)2117
最寄り駅 東京メトロ千代田線 綾瀬駅下車 徒歩 3 分
5. 競技種目 (1) 団体試合 (2) 個人試合 (3) 演技 (女子のみ)
6. 競技規則 (公財) 全日本なぎなた連盟の競技規定、審判規定ならびに (公財) 全国高等学校体育連盟なぎなた専門部申し合わせ事項による。
7. 競技方法 (1) 団体試合は公開抽選(総会時実施)とし、トーナメント形式により、順位決定戦を行い 1 位から 3 位までを決定する。7 人エントリーの 5 人対抗戦で行う。
(2) 個人試合は責任抽選とし、トーナメント形式により、順位決定戦を行い 1 位から 3 位までを決定する。
(3) 演技は指定された、しかけ・応じ (2・3・5 本目) を旗形式にて行う。責任抽選とし、トーナメント形式により、順位決定戦を行い 1 位より 5 位までを決定する。
(4) 試合時間は次の通りとする。

団体試合	試合時間 3 分とし、延長なし引き分けをとる。尚、勝者数、総本数が同数の場合は代表者戦を 1 本勝負にて 3 分、延長 2 分 1 回で判定を行う。
個人試合	試合時間 3 分とし、延長 2 分 1 回で判定を行う。

(5) 団体・個人・演技共に選手の変更は原則として認めない。
(6) 参加人数によっては、競技時間を変更することがあるので注意する。
8. 参加資格 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部冊子に記載されている、(公財) 全国高等学校体育連盟開催基準要項に基づく。
9. 参加制限 女子に限る。学校制限は、団体は 1 チーム、演技、個人については制限なし。
参加者の人員は次の通りとする。
ア. 団体の部 (5 人対抗戦) 監督 1 名 選手 7 名 計 8 名
イ. 個人の部 監督 1 名 選手 1 名 計 2 名
ウ. 演技の部 監督 1 名 選手 2 名 (1 組) 計 3 名
但し、同一校の選手の監督はア～ウを兼ねることができる。

10. 表彰 (1) 団体は3位まで、上位4チーム。個人は7位、上位7選手。
演技は5位、上位5組を表彰する。
(2) 優勝、2位、3位は東京都高等学校体育連盟賞の賞状。
11. 参加申込 (1) 所定の申込書に必要事項を記入・押印のうえ、原本を㊦に郵送する。
さらに、㊧に申込書を電子メールで送信すること。
※領収書が必要な場合は、領収書に必要事項を記入し、同封する。
(大会当日の手渡しとなりますので、事前に必要な場合はその旨、お書き下さい。)
- (2) 申込先
㊦ 〒164-0013 東京都中野区弥生町5-21-1
東京都立富士高等学校 中島由香里
㊧ Yukari_Nakajima@education.metro.tokyo.jp
- (3) 申込期日 令和5年4月9日(日) 総会時持参
12. 参加料 (1) 参加料 団体1チームにつき 10,000円
個人1人につき 1,000円
演技1チーム 2,000円
- (2) 申込先 下記宛に送金すること
銀行 みずほ銀行 亀戸支店
口座 普通預金口座 1281079
名義 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部
- (3) 申込期日 令和5年4月9日(日) 総会までに振り込んでおくこと。
13. その他 (1) 関東大会出場権の獲得は以下の通りとする。
・団体の部 上位2チーム(同一学校、不可)
・個人の部 上位7選手(同一学校、可)
・演技の部 上位5チーム(同一学校、可)
予選に通過した学校に大会要項及び申込要項を配布する。
予選通過者が決定しない場合は、該当する選手で決定戦を行う。
- (2) 申込後は選手の変更は認めない。但し、疾病・傷害などの理由による選手交代は個人戦を除き、受付時(監督会議開始前)及び、その必要が生じた時点(次試合の点呼前)で申し出て、競技委員長の承認を得る。
- (3) 試合選手は垂に、黒または紺の地に白で、上部に校名(横書き)を、中央に姓(縦書き)を記したゼッケンを付けること。
演技選手は稽古着左胸に横8cm、縦13cmの白布のゼッケンを縫いつけ上部に校名(横書き)を、中央に姓(縦書き)を墨書きすること。
- (4) 医療救護については、救護所で応急処置、並びに軽易な治療を行うものとし、必要に応じて医療機関に患者を移送する。なお、医療費等は受療者が負担する。
- (5) 「健康保険証」(コピー等は不可)を持参すること。
- (6) 紅白のたすきは各学校で準備してくること。
- (7) 関東大会男子の部はオープン参加の為、予選は行いません。参加希望者は申し込み先へ連絡すること。 以上

第 34 回東京都高等学校なぎなた春季大会
兼令和 5 年度関東高等学校なぎなた競技大会東京都予選会
参加申込書

高等学校

学校長 公印

学校所在地 〒

電話 ()

監督氏名		引率責任者	
------	--	-------	--

団体の部

※苗字と名前の上に 1 文字以上のスペースをあけてください

	氏 名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
1 将						
2 将						
3 将						
4 将						
5 将						
6 将						
7 将						

令和 5 年 月 日

団体 チーム
個人 選手
演技 チーム

上記の通り、参加料 円を添えて申し込み致します。(振込用紙を持参する)

申込責任者 印

連絡先 TEL ()

第 34 回東京都高等学校なぎなた春季大会
兼令和 5 年度関東高等学校なぎなた競技大会東京都予選会
参加申込書

個人の部

	氏 名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
選手 1						
選手 2						
選手 3						
選手 4						
選手 5						
選手 6						
選手 7						
選手 8						

演技の部

	氏 名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
しかけ (1) 応じ						
しかけ (2) 応じ						
しかけ (3) 応じ						
しかけ (4) 応じ						

*足りない場合はコピーして申し込みください。

加盟番号 ()

納付金 f
大会参加費

領収書

円

内訳	団体	10,000 × ()
	演技	2,000 × ()
	個人	1,000 × ()

上記の通り正に領収致しました。

但し、第34回都高校春季大会
兼関東大会予選参加費

令和5年 月 日

() 高等学校殿

東京都高体連なぎなた専門部
会計 内藤 萌子

加盟番号 ()

納付金 f
大会参加費

第34回都高校春季大会
兼関東大会予選参加費

円

内訳	団体	10,000 × ()
	演技	2,000 × ()
	個人	1,000 × ()

学校名

高等学校

東京都高体連なぎなた専門部保管
(総会時までに入金)

【注意事項】

加盟番号は下記の番号を記入して下さい。

愛国高校	1番
文化学園杉並高校	2番
都立片倉高校	3番
都立調布北高校	4番
都立城東高校	5番
都立富士高校	6番
都立南多摩中等教育学校	7番

上記に無い学校は、総会の手続き順に今年度の登録番号とします。

- *記入についてはボールペンを使用し、学校名、金額など漏れが無いように記入すること。
- *団体と個人を分けて領収書が必要な場合は、その旨を事前に連絡して下さい。

令和5年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会 兼第62回全国高等学校なぎなた選手権大会東京都予選会 大会要項

1. 主 管 東京都高等学校体育連盟 なぎなた専門部
2. 後 援 東京都高等学校体育連盟
東京都なぎなた連盟
3. 日 時 令和5年6月11日（日）開場 9:00・受付 9:00～9:20
・開会式 9:40～（審判会議 9:25～）
・閉会式 18:00～（予定）
4. 会 場 東京武道館 第2武道場
東京都足立区綾瀬 3-20-1 TEL03(5697)2111 FAX03(5697)2117
最寄り駅 東京メトロ千代田線 綾瀬駅下車 徒歩3分
5. 競技種目 (1) 団体試合 (2) 個人試合 (3) 演技（女子のみ）
6. 競技規則 (公財) 全日本なぎなた連盟の競技規定、審判規定ならびに（公財）全国高等学校体育連盟なぎなた専門部申し合わせ事項による。
7. 競技方法 (1) 団体試合は総会時公開抽選とし、トーナメント形式により、決定戦を行い1位から3位までを決定する。7人エントリーの5人対抗戦で行う。
(2) 個人試合は責任抽選とし、トーナメント形式により、決定戦を行い1位から3位までを決定する。
(3) 演技は指定された、しかけ・応じ（2・3・5本目）を旗形式にて行う。責任抽選とし、トーナメント形式により、決定戦を行い1位より3位までを決定する。
(4) 試合時間は次の通りとする。

団体試合	試合時間3分とし、延長なし引き分けをとる。尚、勝者数、総本数が同数の場合は、代表者戦を1本勝負にて3分、延長2分1回で判定を行う。
個人試合	試合時間3分とし、延長2分1回で判定をとる。

(5) 団体・個人・演技共に選手の変更は原則として認めない。
(6) 参加人数によっては、競技時間を変更することがあるので注意する。
8. 参加資格 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部冊子に記載されている、（公財）全国高等学校体育連盟開催基準要項に基づく。
9. 参加制限 女子に限る。学校制限は、団体は1チーム、演技、個人については制限なし。参加者の人員は次の通りとする。

ア. 団体の部（5人対抗戦）	監督1名	選手7名	計, 8名
イ. 個人の部	監督1名	選手1名	計, 2名
ウ. 演技の部	監督1名	選手2名（1組）	計, 3名

但し、同一校の選手の監督はア～ウを兼ねることができる。

10. 表彰 (1) 上位4チーム(選手)を表彰する。
(2) 優勝 団体・・・東京都高等学校体育連盟賞 ・優勝旗・優勝杯
個人・・・東京都高等学校体育連盟賞
演技・・・東京都高等学校体育連盟賞
(3) 2位、3位(2校、2選手、2組)は各賞状・賞品
11. 参加申込 (1) 所定の申込書に必要事項を記入・押印のうえ、原本を㊦に郵送する。
さらに、㊧に申込書を電子メールで送信すること。
※領収書が必要な場合は、領収書に必要事項を記入し、同封する。
(大会当日の手渡しとなりますので、事前に必要な場合はその旨お書き下さい。)
(2) 申込先
㊦ 〒136-0072 江東区大島3-22-11
都立城東高等学校 和田 うらら
㊧ Urara_Wada@education.metro.tokyo.jp
(3) 申込期日 令和5年5月12日(金)
12. 参加料 (1) 参加料 団体1チームにつき 10,000円
個人1人につき 1,000円
演技1チーム 2,000円
(2) 申込先 下記宛に送金すること
みずほ銀行 亀戸支店 普通預金口座 1281079
名義 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部
(3) 申込期日 令和5年5月12日(金)までに振り込むこと
13. その他 (1) 全国大会出場権の獲得は 団体の部 上位1チーム
個人の部 上位2選手(同一学校可)
演技の部 上位2チーム(同一学校可)
予選に通過した学校には、大会要項及び申込要項を配付する。
(2) 申込後は選手の変更は認めない。但し、疾病・傷害などの理由による選手交代は個人戦を除き、受付時(監督会議開始前)及び、その必要が生じた時点(次試合の点呼前)で申し出て、競技委員長の承認を得る。
(3) 試合選手は垂に、黒または紺の地に白で、上部に校名(横書き)を、中央に姓(縦書き)を記したゼッケンを付けること。
演技選手は稽古着左胸に横8cm、縦13cmの白布のゼッケンを縫いつけ上部に校名(横書き)を、中央に姓(縦書き)を墨書きすること。
(4) 医療救護については、救護所で応急処置、並びに軽易な治療を行うものとし、必要に応じて医療機関に患者を移送する。なお、医療費等は受療者が負担する。
(5) 「健康保険証」(コピー等は不可)を持参すること。
(6) 紅白のたすきは各学校で準備してくること。

以上

令和5年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会東京都予選会
兼第62回全国高等学校なぎなた選手権大会東京都予選会
参加申込書

高等学校

学校長

公印

学校所在地 〒

電話 ()

監督氏名		引率責任者	
------	--	-------	--

団体の部

※苗字と名前の上に1文字以上のスペースをあけてください

	氏名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
1将						
2将						
3将						
4将						
5将						
6将						
7将						

令和5年 月 日

団体 チーム
個人 選手
演技 チーム

上記の通り、参加料

円を添えて申し込み致します。(振込用紙を持参する)

申込責任者

印

連絡先 TEL ()

令和5年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会東京都予選会
兼第62回全国高等学校なぎなた選手権大会東京都予選会大会

参加申込書

個人の部

	氏名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
選手1						
選手2						
選手3						
選手4						
選手5						
選手6						
選手7						
選手8						

演技の部

	氏名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
しかけ (1) 応じ						
しかけ (2) 応じ						
しかけ (3) 応じ						
しかけ (4) 応じ						

*足りない場合はコピーして申し込みください。

加盟番号 ()

大会参加費

領収書

円

内訳	団体	10,000 × ()
	演技	2,000 × ()
	個人	1,000 × ()

上記の通り正に領収致しました。

但し、令和5年度全国高校総体
兼第62回全国大会東京都予選会参加費

令和5年 月 日

() 高等学校殿

東京都高体連なぎなた専門部
会計 内藤 萌子

加盟番号 ()

大会参加費

令和5年度全国高校総体
兼第62回全国大会東京都予選会参加費

円

内訳	団体	10,000 × ()
	演技	2,000 × ()
	個人	1,000 × ()

学校名

高等学校

東京都高体連なぎなた専門部保管
(申し込み締め切りまでに入金)

【注意事項】

加盟番号は下記の番号を記入して下さい。

愛国高校	1番
文化学園杉並高校	2番
都立片倉高校	3番
都立調布北高校	4番
都立城東高校	5番
都立富士高校	6番
都立南多摩中等教育学校	7番

上記に無い学校は、総会の手続き順に今年度の登録番号とします。

- * 記入についてはボールペンを使用し、学校名、金額など漏れが無いように記入すること。
- * 団体と個人を分けて領収書が必要な場合は、その旨を事前に連絡して下さい。

第34回東京都高等学校なぎなた秋季大会（新人戦） 兼第19回全国高等学校なぎなた選抜大会東京都予選会 実施要項

1. 主 管 東京都高体連なぎなた専門部
2. 後 援 東京都高等学校体育連盟
東京都なぎなた連盟
3. 日 時 令和5年11月23日（木・祝） 開場 9:00・受付 9:00～9:20
・開会式 9:40～（審判会議 9:25～）
・閉会式 18:00～（予定）
4. 会 場 東京武道館 第2武道場
東京都足立区綾瀬 3-20-1 TEL03(5697)2111 FAX03(5697)2117
最寄り駅 東京メトロ千代田線 綾瀬駅下車 徒歩3分
5. 競技種目 (1) 団体試合3人制（女子のみ） (2) 個人試合（男子・女子）
(3) 演技
6. 競技規則 (公財) 全日本なぎなた連盟の競技規定、審判規定ならびに（公財）全国高等学校体育連盟なぎなた専門部申し合わせ事項による。
7. 競技方法 (1) 団体試合は責任抽選とし、トーナメント形式により、決定戦を行い1位から3位までを決定する。5人エントリーの3人対抗戦で行う。
(2) 個人試合は責任抽選とし、トーナメント形式により、決定戦を行い1位から3位までを決定する。
(3) 演技は指定された、しかけ・応じ（1・4・5本目）を旗形式にて行う。責任抽選とし、トーナメント形式により、決定戦を行い1位より3位までを決定する。
(4) 試合時間は次の通りとする。

団体試合	試合時間3分とし、延長なし引き分けをとる。尚、勝者数、総本数が同数の場合は代表者戦を1本勝負にて3分、延長2分1回で判定を行う。
個人試合	試合時間3分とし、延長2分1回で判定をとる。

(5) 団体・個人・演技共に選手の変更は原則として認めない。
(6) 参加人数によっては、競技時間を変更することがあるので注意する。
8. 参加資格 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部冊子に記載されている、（公財）全国高等学校体育連盟開催基準要項に基づくが、以下の件については認める。
(1) 男子に於いては、当連盟に加盟していなくとも、東京都なぎなた連盟に所属している者は、個人試合の参加を認める。
9. 参加制限 団体戦は、各学校3チームまでとする。団体試合は全国選抜予選を兼ねているので女子のみとする。（同一学校または連盟の男子は男女混合可で演技も出場することが出来る）

参加者の人員は次の通りとする。

- | | | | |
|-----------------|-------|------------|------|
| ア. 団体の部 (3人対抗戦) | 監督 1名 | 選手 5名 | 計 6名 |
| イ. 個人の部 | 監督 1名 | 選手 1名 | 計 2名 |
| ウ. 演技の部 | 監督 1名 | 選手 2名 (1組) | 計 3名 |
- 但し、同一校の選手の監督はア～ウを兼ねることができる。

10. 表彰 (1) 団体は3位、上位4チーム。個人男子は2位、上位2選手。個人女子は3位、上位3選手。演技は3位、上位4組を表彰する。
(2) 優勝、2位、3位は東京都高等学校体育連盟賞の賞状
11. 参加申込 (1) 所定の申込書に必要事項を記入・押印のうえ、原本を㊦に郵送する。さらに、㊧に申込書を電子メールで送信すること。
※領収書が必要な場合は、領収書に必要事項を記入し、同封する。
(大会当日の手渡しとなりますので、事前に必要な場合はその旨、お書き下さい。)
(2) 申込先
㊦ 〒182-0011 東京都調布市深大寺北町5-39-1
都立調布北高等学校 真部順子
㊧ Junko.Manabe@education.metro.tokyo.jp
(3) 申込期日 令和5年10月20日(金)
12. 参加料 (1) 参加料 団体1チームにつき 5,000円
個人1人につき 1,000円
演技1チームにつき 2,000円
(2) 申込先 下記宛に送金すること
銀行 みずほ銀行 亀戸支店
口座 普通預金口座 1281079
名義 東京都高等学校体育連盟なぎなた専門部
(3) 申込期日 令和5年10月20日(金)
13. その他 (1) 全国高等学校なぎなた選抜大会出場権の獲得は以下の通りとする。
・団体試合 優勝チーム 1チーム
・個人試合 男子の部 上位2名 (同一学校 可)
女子の部 上位3名 (同一学校 可)
予選に通過した学校には、大会要項及び申込要項を配付する。
団体戦で2位になった学校は、1月に開催される関東ブロック推薦選抜大会出場校決定戦に出場する。(令和6年1月初旬予定)
(2) 申込後は選手の変更は認めない。但し、疾病・傷害などの理由による選手交代は個人戦を除き、受付時(監督会議開始前)及び、その必要が生じた時点(次試合の点呼前)で申し出て、競技委員長の承認を得る。
(3) 試合選手は垂に、黒または紺の地に白で、上部に校名(横書き)を、中央に姓(縦書き)を記したゼッケンを付けること。
(4) 医療救護については、救護所で応急処置、並びに軽易な治療を行うものとし、必要に応じて医療機関に患者を移送する。なお、医療費等は受療者が負担する。
(5) 「健康保険証」(コピー等は不可)を持参すること。
(6) 紅白のたすきは各学校で準備してくること。

以上

第 34 回東京都高等学校なぎなた秋季大会（新人戦）
兼第 19 回全国高等学校なぎなた選抜大会東京都予選会
参加申込書

高等学校

学校長 _____ 公印

学校所在地 〒

電話 ()

監督氏名		引率責任者	
------	--	-------	--

団体の部

※苗字と名前の上に 1 文字以上のスペースをあけてください

A	氏 名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
1 将						
2 将						
3 将						
4 将						
5 将						

B	氏 名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
1 将						
2 将						
3 将						
4 将						
5 将						

令和 5 年 月 日

団体 チーム
個人 選手
演技 チーム

上記の通り、参加料

円を添えて申し込み致します。(振込用紙を持参する)

申込責任者 印

連絡先 TEL ()

第 34 回東京都高等学校なぎなた秋季大会（新人戦）
兼第 19 回全国高等学校なぎなた選抜大会東京都予選会

参加申込書

個人の部 （ 男子の部 ・ 女子の部 ） ※参加種目に○

	氏 名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
選手 1						
選手 2						
選手 3						
選手 4						
選手 5						
選手 6						
選手 7						
選手 8						

演技の部

	氏 名	(フリガナ)	段	級	学年	年齢
しかけ (1) 応じ						
しかけ (2) 応じ						
しかけ (3) 応じ						
しかけ (4) 応じ						

*足りない場合はコピーしてお申し込みください。

加盟番号 ()

大会参加費

領収書

円

内訳	団体	5,000 × ()
	演技	2,000 × ()
	個人	1,000 × ()

上記の通り正に領収致しました。

但し、第34回都高校秋季大会
兼第19回全国高校選抜大会都予選会参加費

令和5年 月 日

() 高等学校殿

東京都高体連なぎなた専門部
会計 内藤 萌子

加盟番号 ()

大会参加費

第34回都高校秋季大会
兼第19回全国高校選抜大会都予選会
大会参加費

円

内訳	団体	5,000 × ()
	演技	2,000 × ()
	個人	1,000 × ()

学校名

高等学校

東京都高体連なぎなた専門部保管
(申し込み締め切りまでに入金)

【注意事項】

加盟番号は下記の番号を記入して下さい。

愛国高校	1番
文化学園杉並高校	2番
都立片倉高校	3番
都立調布北高校	4番
都立城東高校	5番
都立富士高校	6番
都立南多摩中等教育学校	7番

上記に無い学校は、総会の手続き順に今年度の登録番号とします。

- * 記入についてはボールペンを使用し、学校名、金額など漏れが無いように記入すること。
- * 団体と個人を分けて領収書が必要な場合は、その旨を事前に連絡して下さい。

(公財)全国高等学校体育連盟なぎなた専門部

申し合わせ事項

(公財)全日本なぎなた連盟競技規定、並びに審判規定に準じる。

下記の事項は、公式試合における(公財)全国高体連なぎなた専門部としての統一的な事項である。特に全国大会においては、これを厳守すること。但し、競技方法・種目は、各大会の実施要項を基とする。

1 選手・監督心得

- 1) 選手は気品のある態度で全力をあげて試合をする。
- 2) 監督は競技だけでなく、選手のマナー等の指導をする。

2 引率責任者、監督の資格・服装

- 1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率の委嘱をされた「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
- 2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入していることを条件とする。
但し、各都道府県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
- 3) 監督の服装は、各都道府県ユニホームまたは監督にふさわしい服装とする。

3 大会運営

[1]運営上の確認

- 1) コート審判主任は、コート運営主任を兼ねることができる。
- 2) なぎなたは正規のものを使用する。切先は(切先の弦)に透明テープを巻き千段巻きには白色のビニールテープを巻く。長さは210~225cmとする。
- 3) 選手の服装は稽古着・袴とする。
- 4) 紅白のたすきは各校で準備をする。
- 5) 貴重品の保管には十分留意する。
- 6) 試合場に入れるのは、監督・選手のみとする。
- 7) コートは11~12m 四方とする。

[2]審判及び審判員

- 1) 審判員の服装は、(公財)全国高体連なぎなた専門部の指定したものとする。
- 2) 審判員の審判旗(5~6組)の受渡しについては、通常通り行う。
- 3) コート審判主任は、審判旗を競技終了までコートにて管理する。第1試合審判員へ手渡した後に次の試合の審判員にも手渡す。
- 4) 個人試合の場合は、前の試合終了とともに次の審判員は進み出て、前審判員の礼と同時に礼を行う。前審判員が退場後、通常通り試合を進行する。各自、審判旗の管理には気をつける。
- 5) 旗のばらつきが生じた場合は必ず主審が「止め」をかけたのち確認を行う。
但し、運用には気をつける。
- 6) 団体試合終了の「お互いに礼」の前に勝負の結果を主審が宣告する。
(勝者の学校名を指し示し、「〇〇高校の勝ち」と呼称する)
- 7) 気剣体一致をもとに、物打ちと部位については、許容範囲がある。
- 8) しごき打ち防止のために、選手の身体の幅より手幅が狭くなっていないか注意する。

[3]団体試合

- 1) 7人エントリー制の5人による団体試合は、申込み時に最低4名の選手が記入されていなければ、参加できない。
- 2) 5人エントリー制の3人による団体試合は、申込み時に最低3名の選手が記入されていなければ、参加できない。
- 4) オーダー用紙は、1試合前に提出し、オーダー用紙に記入された順序によって各個人の試合を行い、団体の勝敗を決める。
 - ① 監督は、整列時及び試合時とも必ずオーダー表[複写分]を確認し、選手を入場させる。
 - ② 先に提出したオーダー表と違う選手がコート内に入った場合、コートに入った時点で失格となり、相手に2本を与える。また、失格となった選手はその団体試合には出場できない。
 - ③ 1度提出したオーダーの変更は認められない。
 - ④ 代表者戦はその試合にオーダーした選手の中から選出する。
 - ⑤ 代表者戦に出場した選手が、代表者戦終了後に整列する時は大将の位置に整列し、他の4名(または2名)は、先鋒から副将(先鋒、中堅)の位置に詰めて整列して入場、礼を行う。
- 4) 試合時間は3分とし、延長なし、引き分けをとる。
- 5) 試合は3本勝負とし、試合時間内に2本先取した者を勝ちとする。但し、試合時間以内に所定の本数に達しない時は、1本先取した者を勝ちとする。
- 6) 勝数・勝者数・取得本数が同数の場合は代表者による1本勝負、試合時間は3分、延長2分1回、判定で勝敗を決定する。
- 7) 予選リーグは、順位を以下の順に決める。
 - ① 勝数による
 - ② 勝者数による
 - ③ 取得本数による
 - ④ 勝数・勝者数・取得本数が同数の場合は、負数・負者数・失本数で決定し、それも同数の場合は、当該校間の試合結果で順位を決める。
 - ⑤ ①～④で順位が決まらない場合は、三つ巴戦で順位を決める。
 - ⑥ 三つ巴戦は、代表者によるリーグ試合で行う。試合は原則として次のブロック前に行う。
その際、1本勝負、試合時間は3分延長2分1回、判定で勝敗を決定する。
- 8) 決勝戦の代表者戦は勝負が決するまで延長戦を行う。(延長は2分で区切り、勝負が決するまで繰り返す。但し、試合が長時間となった場合、選手の状況を見て、審判が適宜休憩をいれることができる。)また、競技日程によっては、延長2分1回、判定で勝敗を決定することもできる。

[4]個人試合

- 1) 試合は3本勝負とし、試合時間以内に2本先取した者を勝ちとする。但し、試合時間内に所定の本数に達しない時は、1本先取している者の勝ちとする。
- 2) 試合時間は3分とし、勝敗が決しないときは、延長2分1回、判定で決定する。
- 3) 予選リーグは、順位を以下の順に決める。
 - ① 勝数による。
 - ② 取得本数による。
 - ③ 勝数・取得本数が同数の場合は、負数・失本数で決定し、それも同数の場合は、当該選手間の試合結果で順位を決める。
 - ④ ①～③で順位が決まらない場合は、三つ巴戦で順位を決める。
 - ⑤ 三つ巴戦は、リーグ試合を行う。原則として、試合は次のブロック前に行う。
その際、1本勝負、試合時間は3分延長2分1回、判定で勝敗を決定する。
- 4) 決勝戦は勝負が決するまで延長戦を行う。(延長は2分で区切り、勝負が決するまで繰り返す。但し、試合が長時間となった場合、選手の状況を見て、審判が適宜休憩をいれることができる。)また、競技日程によっては、延長2分1回、判定で勝敗を決定することもできる。

[5]試合競技に関わる事項【防具はずれ・破損等】

- 1) 試合中の選手に防具はずれ等が起こった場合、開始線で礼をし、着座して、防具を着け直す。
但し、スネ当てが破損して、応急処置を黒色のビニールテープ等で行う場合は、開始線での礼、着座、小手を外したのち、コート際まで移動する。監督からテープ等を受け取り、その場でスネ当てを応急処置する。その後、監督にテープを返却して戻り、試合を再開する。
- 2) 試合中、なぎなたが破損した(折れなど)場合、破損した一部がコート内にある場合は、すべて拾い、礼をしてから、なぎなたをコート際で交換する。破損したなぎなたの一部がコート外にある場合は、残存のなぎなたで礼をしてからなぎなたを交換する。

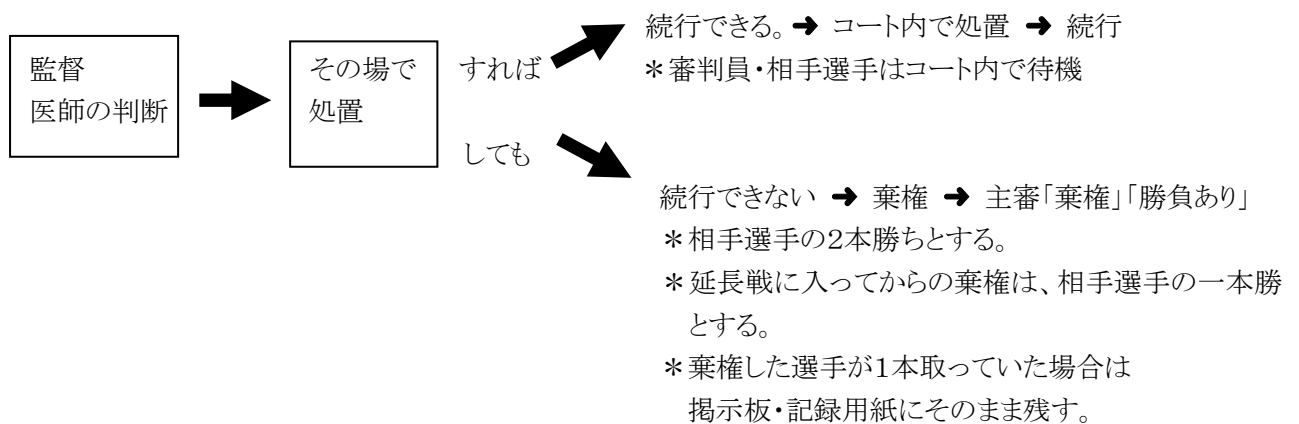
[6]演 技

- 1) 1試合2組の演技者により、3本の規定本数を行う。
- 2) 5名の審判員により旗形式にて勝敗を決定する。
- 3) 予選リーグの場合は、順位を以下の順に決める。
 - ① チームの勝数による。
 - ② 勝本数による。
 - ③ 勝数・取得本数が同数の場合は負数・失本数、それも同じ場合は当該チームの試合結果で順位を決める。
 - ④ ①～③で順位が決まらない場合は、三つ巴戦で順位を決める。
 - ⑤ 三つ巴戦は、リーグ試合を行う。原則として、試合は次のブロック前に行う。

4 事故の処理

- 1) 試合中に選手が負傷した場合は、医師の判断により、試合継続の可否を決定する。但し、医師不在の場合は監督の意見を聞いた上、コート審判主任と当該試合の審判員が試合継続の可否を審判長の了解を得て、決定する。

- 2) 試合中に負傷が生じた場合の流れ



- 3) 流血や嘔吐などがあつた場合、床についた血痕・嘔吐物等は、感染症予防から必ず手袋をした担当委員が雑巾等により拭き取るようにする。

5 選手の棄権・欠場について

- 1) 諸々の理由により競技に遅れた場合、前の試合の宣告が発せられた時点で、会場内の待機席に準備ができた状態で待機していなかった場合は棄権とし、相手の不戦勝とする。
- 2) 棄権した選手は、棄権した日のすべての競技に参加できない。但し、棄権した翌日以降、競技への参加が可能であると監督が判断した場合は、参加を認める。
- 3) エントリーした選手に対しては、欠場、棄権があつた場合において不戦勝の宣告を行い、記録を残すことを原則とする。

[不戦勝の宣告の仕方]

- ① 個人試合、団体試合は、出場者のみ名前を呼び出し、選手は開始線まで進み、礼をして中段に構える。主審が「不戦勝」と宣告を行った後、選手は自然体に戻り、礼をしてコートから退場する。不戦勝の選手には、〇〇と標示し2本を与える。
- ② 演技については、出場組のみしかけの名前を呼び出し、「入場」の合図で選手は開始線まで進み、主審の笛の合図で、正面に礼をする。その後、お互いに退場する方向に向き、主審は、選手が2～3歩進んだ時点で、笛を鳴らし、審判員5人は出場組の旗を挙げる。出場組はそのまま退場をする。不戦勝のチームに5本を与える。

6 不測の事態が生じた場合

競技継続が不可能な不測の事態が発生した場合、大会委員長、総務委員長、競技委員長、審判長の判断により、競技中断の宣告を審判長がマイクで行う。それを受け、主審は速やかに「ヤメ」をかけ、試合時間を止める。

選手、審判員、競技役員は、防御姿勢を取りながら、安全な場所に避難する。その際、コートから出ても構わない。競技再開が可能と判断した場合は、大会委員長、総務委員長、競技委員長、審判長の指示により、試合を中断した時点から開始する。演技の場合は、中断した試合の始めから、呼び出し、入場より開始する。

また、会場内が危険と判断し、会場から避難する際は、係員の指示に従って落ち着いて行動する。監督、引率者は選手、生徒の安全を確保する。なお、その時点で大会の中止を判断する場合がある。

以上

【2021年8月9日確認】

なぎなた競技の見方

なぎなた競技には“演技”と“試合”の2つがあり、後者は更に“個人試合”と“団体試合”とに分けられる。

1. 演技

(1) 競技方法

2名1組の演技者2チームが同一コート内で、全日本なぎなた連盟のしかけ応じわざの組み合わせ8本の中から、指定された3本の演技をおこない、その優劣を競う。

(2) 優劣判断の観点

演技者双方の姿勢・服装・態度・発声・呼吸と気持ちが調和しているか、打突部位を正確に気迫に満ちた打突をしているか、残心・間合・手の内・着眼など理合にかなった技であるか、見る人に感動を与えたかななどを総合的に比較する。

(3) 勝敗の決定

5名の審判員が主審の笛の合図で一斉に、各自が優位であると判定したチームの旗を上げて表示し、過半数をもって勝敗を決定する。

2. 試合競技

(1) 競技方法

①防具をつけた2名の競技者が12m四方のコートの中で、面、胴、小手、脛の部位を、相手より早く、しかも正確に打ち合うことによって勝敗を競う。

②3分間内における3本勝負とする。延長は2分、1回で判定とする。(団体戦は引き分けを取る。大会によっては競技時間が変わることがあるので要項を確認すること。)

(2) 有効な打突

①なぎなたの打突部で打突部位を、充実した氣勢と適法な姿勢とをもって、打突部位を呼称しながら確実に打突したもので、物打ちの部分(切先から15~20cmのところ)で、或いは、脛を柄で打つ場合は石突より15~20cmのところまで打突部位に到達し、打突時に姿勢が正しく理にかなった動作であること。打突の機会が良いこと。気迫に満ち、打ったあと残心があること。やや軽くとも追い込んだ際の打突、あるいは追い込まれた時に加えた最も確実な打突。これらの条件を満たしている打突が有効と認められる。

②3名の審判員中、2名以上によって有効打が認められた者(2本以上の旗が上がった方)に、有効打突1本が与えられる

(3) 延長戦を終えて“判定”を下される場合の観点

技はもちろん、気分的にも、相手よりも積極的、かつ有効な攻めをしていたか、姿勢・態度は堂々としていたか、反則や反則技が無かったかななどを総合的に考慮し、優勢な者を判定する。

(4) 勝敗の決定

2本先取した者、または、片方のみが1本取って時間切れとなった場合はその者が勝者となる。時間内に同点(0-0、1-1)で決着がつかない場合、団体試合では引き分けとするが、個人試合においては、2分の延長戦を行い1本先取した者を勝者とする。2分1回の延長戦を行っても勝敗が決しない場合は、3名の審判員の“判定”により勝者を決定する。

(5) 団体試合におけるチームの勝敗の決定

①上記により各個人の試合を行い(1チーム5名)勝者数の多いチームを勝ちとする。

②勝者同数の場合は5名の勝本数(有効打突)数の多いチームを勝ちとする。

③勝本数も同数の場合は代表者戦とし、試合時間3分、延長2分、1回で判定の1本勝負とし、1本先取したチームの勝ちとする。

令和4年度 卒業生の調査票

この春に卒業した先輩方の住所・進路先をお教え下さい。未定の場合は住所のみで構いません。

個人登録の人は、卒業年度に高体連なぎなた専門部事務局(愛国高校:中島)まで郵送して下さい。

*総会時にわかる範囲で構いません。学生連盟、東京都なぎなた連盟等にお知らせしたいと思います。ご協力をお願いいたします。(期日:令和5年4月総会時に持参)

氏名		住所 〒			
高校	年	級 段		TEL	()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科					
(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)					
氏名		住所 〒			
高校	年	級 段		TEL	()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科					
(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)					
氏名		住所 〒			
高校	年	級 段		TEL	()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科					
(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)					
氏名		住所 〒			
高校	年	級 段		TEL	()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科					
(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)					
氏名		住所 〒			
高校	年	級 段		TEL	()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科					
(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)					
氏名		住所 〒			
高校	年	級 段		TEL	()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科					
(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)					

氏名	住所 〒
高校 年 級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)	
学校名	
学部:学科	(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)
氏名	住所 〒
高校 年 級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)	
学校名	
学部:学科	(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)
氏名	住所 〒
高校 年 級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)	
学校名	
学部:学科	(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)
氏名	住所 〒
高校 年 級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)	
学校名	
学部:学科	(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)
氏名	住所 〒
高校 年 級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)	
学校名	
学部:学科	(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)
氏名	住所 〒
高校 年 級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)	
学校名	
学部:学科	(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)
氏名	住所 〒
高校 年 級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)	
学校名	
学部:学科	(なぎなたを続ける意思 有 ・ 無)

住所 〒	氏名	高校	年	級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科 (なごなたを続ける意思 有 ・ 無)					
住所 〒	氏名	高校	年	級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科 (なごなたを続ける意思 有 ・ 無)					
住所 〒	氏名	高校	年	級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科 (なごなたを続ける意思 有 ・ 無)					
住所 〒	氏名	高校	年	級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科 (なごなたを続ける意思 有 ・ 無)					
住所 〒	氏名	高校	年	級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科 (なごなたを続ける意思 有 ・ 無)					
住所 〒	氏名	高校	年	級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科 (なごなたを続ける意思 有 ・ 無)					
住所 〒	氏名	高校	年	級 段	TEL ()
進路先 (大学・専門・就職・浪人)					
学校名					
学部:学科 (なごなたを続ける意思 有 ・ 無)					

令和5年度 大会結果一覽

第34回春季大会 令和5年度関東大会東京都予選会

4/30開催

団体	1位		2位		3位		3位	
個人	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	
演技	1位	2位	3位	4位	5位			

令和5年度全国総体 兼第62回選手権大会 東京都予選会

6/11開催

団体	1位		2位		3位		3位	
個人	1位		2位		3位		3位	
演技	1位		2位		3位		3位	

令和5年度新人戦 第19回全国選抜大会東京都予選会

11/23開催

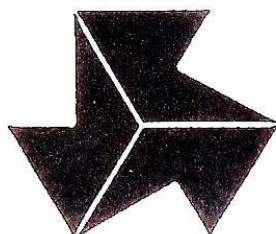
団体	1位		2位		3位		3位	
個人 (女子)	1位		2位		3位			
個人 (男子)	1位		2位					
演技	1位		2位		3位		3位	

* 関東大会予選通過、団体上位2校、個人上位7選手、演技上位5チーム

* 全国総体予選通過、団体上位1校、個人上位2選手、演技上位2チーム

* 全国選抜予選通過、団体上位1校、個人女子上位3選手、男子上位2選手

KRAFT
KUNST
KLARHEIT



力
技
明朗な精神

発行者 都高体連なぎなた専門部部長 平池徳見

発行責任者 都高体連なぎなた専門部事務局